

2019 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復スポーツトレーナー学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	臨床柔道整復演習 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期 火曜1・2	教室名	304
担 当 教 員	平林 大輔	実務経験とその関連資格	柔道整復師資格取得後、施術所勤務。 柔道整復師専科教員資格取得。			
《授業科目における学習内容》						
柔道整復師として外傷により損傷を受けるであろう、神経障害、内臓器障害を中心に講義を展開していく。 また、解剖学で習得した神経・内臓の復習も合わせておこなう。						
《成績評価の方法と基準》						
期末テストで評価する						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学・理論編 改訂第6版 全国柔道整復学校協会 解剖学 改訂第2版 全国柔道整復学校協会						
《授業外における学習方法》						
毎回の授業に対して復習をしっかりとしておく事						
《履修に当たっての留意点》						
解剖学の教科書を熟読しておく事						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	頰脈・発熱・皮下出血斑について理解出来るようになる		柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく	
	各コマにおける授業予定	骨折の全身症状と脂肪塞栓・クラッシュシンドローム				
第2回	授業を通じての到達目標	頰脈・発熱・皮下出血斑について理解出来るようになる		柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく	
	各コマにおける授業予定	骨折の全身症状と脂肪塞栓・クラッシュシンドローム				
第3回	授業を通じての到達目標	頰脈・発熱・皮下出血斑について理解出来るようになる		柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく	
	各コマにおける授業予定	骨折の全身症状と、脂肪塞栓・クラッシュシンドローム				
第4回	授業を通じての到達目標	内臓器損傷を理解できるようにする		柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく	
	各コマにおける授業予定	脱臼の合併症と、神経・血管損傷・内臓器損傷				
第5回	授業を通じての到達目標	内臓器損傷を理解できるようにする		柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく	
	各コマにおける授業予定	脱臼の合併症と、神経・血管損傷・内臓器損傷				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	内臓器損傷を理解できるようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	脱臼の合併症と、神経・血管損傷・内臓器損傷		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脳神経）		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脳神経）		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脳神経）		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脊髄神経）		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脊髄神経）		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脊髄神経）		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造（脊髄神経）		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造(自律神経)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	神経の構造を理解出来るようになる	柔道整復理論 改訂第6版 解剖学 改訂第2版	他の教科書、一般臨床医学の教科書も熟読しておく
		各コマにおける授業予定	末梢神経損傷と、機能・構造(自律神経)		